

歯学体報告

ネット越しに打ち解けた日

またやりましょう、と会場からの帰り際に言われた時は一瞬何を言われたかわかりませんでした。振り向くと、その日シングルス試合をした人が立っていたので、納得。もちろん、と返答。お互いに自然に笑みがこぼれました。

その時、デンタルっていいなと思いました。

その人は全くの赤の他人で、しかも試合をして争うのですから、試合まではどちらかという和良好的なイメージを持っていました。でも試合は今までで一番といっても言い過ぎでない充実した試合でした。スリリングな読み合いができたし、いいショットも多く打てました。とても爽やかな気分でした。相手の人もおそらく同じ気分だったのでしょう。試合終了後はお互いにアドバイスし合い、さらにはそれぞれ個人的なことも話せました。この試合で僕は、バドミントンを通じて人と交流することの喜びを再確認し、そして今回のデンタ

ルはこの試合ができただけでも有意義なものとなりました。

さて、来年のデンタルには僕たちの学年が統率して臨みます。楽しいことが多いデンタルですが、これまで以上に苦しいことやつらいことがあると思います。が、それらを隠し味と前向きにとらえ、次のデンタルを今回以上に楽しめたらいいなと思います。

最後に宣伝ですが、私たち歯学部バドミントン部はホームページを持っています。今回のデンタルはもちろん、その他のイベントの写真もたくさんあります。さらに活動内容も詳しく載っていますし、私たちの大会成績も見られます。

アドレスは <http://niigatadentbado.web.fc2.com/> です。

僕の文章を読んで少しでも興味を持たれたのなら、ぜひ一度アクセスしてみてください。

(歯学科3年歯学部バドミントン部 菊地 陽亮)

